



おおしゅう

尼崎
学校
H

NO. 6

子どもたちに体験活動を

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」とよく言われます。この出展は、中国の思想家『荀子』の「不聞不若聞之、聞之不若見之、見之不若知之、知之不若行之」（聞かないことは聞くに及ばず、聞くことは見ることには及ばない。また見ることは理解することには及ばない。しかし理解することは、それを実践することには及ばない。したがって学問は実践の段階に至って終わるのである）だそうです。～『中国名言名句の辞典』小学館より～

体験活動の大切さ、また実践できる力を養うことの大切さをよく言い表していると思います。

9月19、20日に行われた、6年生の修学旅行も体験活動の一つです。一日目は、異文化に触れる体験を通して、他国についての理解を深めることと、違いを認めその良さを見つける感性を培うことがねらいです。リトルワールドでは世界の衣食住の体験ができます。子どもたちは、民族衣装を身につけたり、その国ならではの料理を食べたりして、机上で学習したことを追体験することで学びを深めていました。また、子どもたちは、グループ活動する中で、意見が分かれたときに十分話し合ったり合わせをすることを大切にしていました。思い出づくりだけではなく、楽しみながら、自分と周りの人との関わりを考えることができた有意義な二日間でした。

校外学習だけではなく、学校生活の毎日にも新たな体験活動があります。休み時間に友だちと遊ぶこと、給食の準備をして仲良く食べること、掃除の時間に教室や学校をきれいにすること。まさに毎日が体験活動であり、その中で子どもたちは人間として必要なことを学んで成長しています。学んだことを知識として蓄えることが目的ではありません。今求められている力は、学んだことをもとに、自分で考え、創造し、実践していく力です。実践の段階では試行錯誤を繰り返し、失敗することも多いでしょう。逆に失敗の数だけ成長することができるのかもしれませんが。

体験したことを身につけるために大切なことが二つあります。一つ目は、その体験のめあてをしっかりとつこと。ただ何となくやってみた・・・では何も身につけません。二つ目は、さまざまな体験の中で人との関わりを大切にすること。一人ではできないことも力を合わせればできることがたくさんあります。力を合わせてできたことは何よりの宝となります。

10月の末には音楽会があります。休み時間も練習する音が校舎のあちらこちらから聞こえてきます。一人ひとりがめあてをもって練習し、学年のみんなと素敵なハーモニーを奏でてくれることでしょう。

(校長 峯本千鶴)

○ 10月の行事予定

日	曜	児童活動	学校行事
1	月	クリーンキャンペーン 委員会活動	
2	火	立腰読書	就学時健康診断 (13:15 受付 13:30 開始) (12時給食 13時完全下校)
3	水	立腰読書 委員会活動 (6h終了後)	
4	木	立腰読書	個人懇談会 6年出前授業
5	金	立腰読書 6年アルバム写真撮影	個人懇談会
8	月	体育の日	
9	火	立腰読書	個人懇談会
10	水	立腰読書 5年読み聞かせ	個人懇談会
11	木	立腰読書	個人懇談会 6年連合体育大会先頭練習
12	金	もくもくの日 6年アルバム写真予備日	個人懇談会
15	月	全校朝会	
16	火	立腰読書	
17	水	立腰読書	
18	木	立腰読書	
19	金	立腰読書	6年連合体育大会
22	月	児童集会	
23	火	立腰読書	
24	水	立腰読書 6年読み聞かせ	
25	木	立腰読書	
26	金	音楽会(児童鑑賞日)	
27	土	音楽会(保護者鑑賞日)	
29	月	代休日	
30	火	立腰読書 月曜校時	
31	水	立腰読書	6年連合体育大会予備日

○ 11月の行事予定

- 11月 8日(木) 市音楽会 9日(金) 市音楽会 (4年午後出演)
- 22日(木) 5年生給食終了後下校
- 26日(月)～30日(金) 5年自然学校(丹波少年自然の家)